

■2024.9.17

院長先生が『第39回日本整形外科学会基礎学術集会』 に登壇を致します。(紹介動画あり)

2024年10月17日～18日に、

『[第39回日本整形外科学会基礎学術集会](#)』が開催されます。

院長先生も演者として登壇を致します。

学会と演者のインタビュー動画ありますので、是非ご覧ください。

- ・山田先生インタビュー

https://drive.google.com/file/d/1DGnKwW4G8bO2oHrm3ukFwgt0I_A5_xkv/view?usp=drive_link

- ・深化と探索PVショート

https://drive.google.com/file/d/13qAfgVvqZV7EeEBKgW8nJbS3Tk5OUxZq/view?usp=drive_link

■2024.6.18

2024年4月4日(木)韓国で行われたAsia Safe Surgical Implant Consortium 講演でWHOのSeto先生と共に講師を務めさせていただきました！



 solventum

Thank you for attending the Solventum Asia Safe Surgical Implant Consortium.

 solventum

Certificate of Attendance

This certificate is presented to

Dr. Koji Yamada

For recognition of your active participation in the Asia Safe Surgical Implant Consortium 2024, held between April 4th and 5th. Your participation, enthusiasm, and dedication have been integral parts of the success, and we are pleased to recognise your involvement.

Mina Aldea
Asia Portfolio Lead

Thank You

Norman Lu
Asia Scientific Affairs & Education

■2024.6.13

2024年2月14日(水)
院長先生が講演をいたしました。

わが街の健康長寿を考える～高齢者のトータルケア～

- ・座長:新田 浩史 先生 宮崎台新田整形外科 院長
「クリニックにおける骨粗鬆症治療」
- ・演者:山田 浩司 先生 中野島整形外科 院長

わが街の健康長寿を考える ～高齢者のトータルケア～

日時 2024年 2月14日 (水) 19:30～20:45

形式 Zoomでの配信

講演 I (19:30～20:00)

座長 宮崎台新田整形外科 院長 **新田 浩史** 先生

「クリニックにおける骨粗鬆症治療」

演者 中野島整形外科 院長 **山田 浩司** 先生

講演 II (20:00～20:45)

座長 帝京大学医学部附属溝口病院 整形外科
教授 **安井 哲郎** 先生

「**神経障害性疼痛の治療** -新技術から展開する整形外科治療を含めて-」

演者 筑波大学医学医療系 整形外科
教授 **山崎 正志** 先生

ご視聴頂く場合は、事前に下記メールアドレス、もしくは二次元コードより、施設名、氏名を担当者までご連絡頂けると幸いです。後日、視聴用URLをメールにてお送り致します。
担当：第一三共株式会社 木村 泉貴 ta: 080-7421-4710
メール：kimura.mizuki.am@daiichisankyo.co.jp
※視聴時に登録いただきましたご施設名、ご芳名は医薬品及び医薬業学医薬品および医薬業学に関する情報提供のために利用させていただいております。何卒ご理解を賜りますよう、宜しくお願い申し上げます。



主催：第一三共株式会社

■2024.6.14

院長先生が講演いたしました。

第54回日本人工関節学会ランチョンセミナー20

■日時:2024年2月24日(土)

■テーマ:術後周術期管理の極み

■座長:二木 康夫先生 (藤田医科大学東京 先端医療研究センター)

■演者:平澤 直之先生(北水会記念病院 整形外科)
THAにおける周術期疼痛管理 – ERASへの取り組み

•水島 正樹先生(米盛病院 整形外科)
ロボティックアーム支援人工膝関節置換術から気づく周術期管理のあれこれ

•山田 浩司先生(中野島整形外科 院長 / 東京大学 整形外科 /
OrthoSupport コンサルタント)SSI対策 update 2024

第54回日本人工関節学会
ランチョンセミナー20

術後周術期管理の 極み

2/24 2024 SAT
11:40 - 12:40
国立京都国際会館
アネックスホールII

座長
**二木 康夫**先生
藤田医科大学東京 先端医療研究センター

演者
**平澤 直之**先生
北水会記念病院
THAにおける周術期疼痛管理 – ERASへの取り組み

**水島 正樹**先生
米盛病院
ロボティックアーム支援人工膝関節置換術から気づく周術期管理のあれこれ

**山田 浩司**先生
中野島整形外科
SSI対策update 2024

※ランチョンセミナー事前予約はありません。(整理券の配布はございません。)
共催: 第54回日本人工関節学会 / メンリッケヘルスケア株式会社

Mölnlycke®

■2024.6.13

英文雑誌に掲載されました！

院長先生が作成に関わったガイドラインが英文雑誌に掲載されました！

[詳細はこちら](#)

■2024.6.13

院長先生が作成に関わったガイドラインが発刊されました！

- JAID/JSC感染症治療ガイド2023
- 発行日：2023年11月4日

[詳細はこちら](#)

■2023.07.26

院長執筆コラムについてのおしらせ

院長執筆の下記コラムが この半年間で260万人以上に 閲覧いただきました！
ご興味のある方は下記より是非ご覧ください！

「神経根ブロック注射」の種類・違い・効果などを医師が徹底解説！

[詳細はこちら](#)

2022年7月8日開催 『第45回 日本骨・関節感染症学会』に関するご報告

「第45回 日本骨・関節感染症学会」にて、

- ① 院長先生が研究責任者を務めた、東京大学 整形外科 永田向生先生の下記論文が
学会賞の大正富山アワードを受賞しました！

”Effect of Antimicrobial Prophylaxis Duration on Health Care-Associated Infections After Clean Orthopedic Surgery: A Cluster Randomized Trial”

- ② 院長先生が 研究指導した、関東労災病院 熊埜御堂雄大先生の下記報告が
優秀演題賞を受賞しました！

『胸腰椎化膿性脊椎炎に対するインストルメンテーション手術の術後経過に関する検討』

③ 院長先生が講演をいたしました！

教育研修講演1『整形外科インプラント周囲感染における抗菌薬の使用方法』

2022年7月8日(金)10:15～11:15

演者:山田 浩司先生(中野島整形外科 院長)

座長:松下 和彦先生(川崎市立多摩病院整形外科)

ランチオンセミナー

『ここが重要！清潔手術部位感染対策 ～術野汚染対策、切開創の管理を中心に～』

演者:山田 浩司先生(中野島整形外科 院長)

座長:稲葉 裕先生(横浜市立大学 整形外科 教授)

■2022.5.24

院長先生が書籍を出版いたしました！！

『OrthoSupportの整形外科手術部位対策』

監修：一般社団法人 OrthoSupport 著：中野島整形外科 院長 山田浩司

兵庫医科大学名誉教授, 特別招聘教授/常滑市民病院(特定感染症指定)
感染症科部長 竹末芳生 先生より推薦のお言葉をいただいております！

■2021.11.7

院長先生が大分岡病院、JCHO神戸中央病院の現地サポートを行いました。

”Journal of Orthopaedic Science” の JOS Best Paper Award

院長先生が Corresponding authorとして執筆指導した
東京大学の永田向生先生の下記論文が、日本整形外科学会の
英文学会誌である ”Journal of Orthopaedic Science” の
JOS Best Paper Award に選ばれました！

”A sliding scale to predict postoperative complications
undergoing posterior spine surgery” 関東近郊7つの主要地域
中核病院で集めた大規模データから得られた重要な知見を紹介
しています。

2021年 の日本整形外科学会で 表彰されました！

第43回 日本骨関節感染症学会
「最優秀演題賞受賞」のお知らせ

院長先生が発表および研究指導した
「予防抗菌薬投与期間における非劣勢クラスターランダム化
比較試験(NOCOTA study) 第1報」
が 昨年行われた上記学会で 最優秀演題賞 を受賞しました！

院長先生が編集を担当した医学雑誌が発行されます

- ① 院長先生が Corresponding author として執筆指導した
東京大学の半井宏侑先生の下記論文が、“Spine” という一流
英文誌に採択されました！

”The impact of cefazolin shortage on surgical site
infection following spine surgery in Japan”

東京大学脊椎グループの関連病院から得られた重要な知見
がまとめられています。

本論文は、昨年秋の東大整形外科同窓会で行われた臨床研究発表
で”最優秀賞” を受賞しました

② 院長先生が **Corresponding author**として執筆指導した
東京大学の永田向生先生の下記論文が、日本整形外科学会の
英文学会誌である **"Journal of Orthopaedic Science"** の **JOS
Best Paper Award** に選ばれました！ **"A sliding scale to predict
postoperative complications undergoing posterior
spinesurgery"** 関東近郊7つの主要地域中核病院で集めた
大規模データから得られた重要な知見を紹介しています。
2021年 の日本整形外科学会で 表彰される予定です

院長先生が発表および研究指導した、
昨年行われた上記学会で 最優秀演題賞 を受賞しました！

「予防抗菌薬投与期間における非劣勢クラスターランダム化比較試験（NOCOTA study）第1報」が昨年行われた上記学会で最優秀演題賞を受賞しました！

[詳しくはこちら](#)